



# うえのきたしょう 上野北小だより

だいごう 第6号 2024(R6).8.28

はっこうしゃ こうちょう たなか ともひこ  
発行者 校長 田中 智彦

## さあ、2学期！



いよいよ2学期がスタートしました。長い夏休みが明けて、子どもたちの姿を久しぶりに見ると、一回り大きくなっているように感じました。それだけ、充実した夏休みを過ごしたということでしょう。

いよいよ2学期が始まります。運動会や見学調査、学習発表会など行事も盛りだくさん。一回り大きく成長した子どもたちが、こうした行事を経て、「本当の楽しさ」をしっかりと味わいながら、一層大きく成長できるように取組を進めていきたいと考えています。少しずつできたり、わかったりする楽しさが積み重なるようにしていきたいと考えていますので、今後ともよろしく願っています。

## 児童学校生活アンケート結果

7月に行った子どもたちへのアンケート結果を掲載します。

A	肯定的評価	そう思う	できている
B		ほぼそう思う	ほぼできている
C	否定的評価	あまりそう思わない	あまりできていない
D		全くそう思わない	ほとんどできていない



No	アンケートの内容	肯定	否定
1	学校へ行くのが楽しい。	88	12
2	授業は、わかりやすい。	94	6
3	先生は、教え方をいろいろ工夫してくれる	96	4
4	自分は、授業中、よく先生や友だちの話をきいている。	90	10
5	授業中、自分の思っていることや考えていることが言える。	72	28
6	「10分×学年の数」以上の時間を、家で勉強している。	73	27
7	よく読書をしている。	62	38
8	仲のよい友だちがいる。	96	4
9	相手の気持ちを考えて行動している。	96	4
10	自分のことをわかってくれる人がいる。	90	10
11	困ったときなどは、先生に相談できる。	79	21
12	先生は、自分が努力したことを認めてくれる。	90	10
13	学級には、話しやすい雰囲気がある。	94	6
14	自分から進んであいさつをしている。	92	8
15	自分の目標を立て、達成に向けてがんばっている。	88	12
16	自分には、将来の夢がある。	91	9
17	そうじ・整理・整とんをがんばっている。	82	18
18	早寝・早起きができ、朝ごはんをしっかり食べている。	90	10
19	運動会などの学校行事や、児童会活動は、楽しい。	90	10
20	ろうかを走らないなど、校内で安全に気をつけて生活している。	84	16
21	登下校のとき、安全に気をつけている。	94	6
22	自分たちの地域が好きである。	96	4

まだまだ改善の余地はありますが、読書や発言に取組む姿が増えてきました。今後とも継続していきたいです。

朝が充実すると共に、将来の夢を抱けるようになってきています。今後とも夢を抱けるような取組を進めていきます。

# 保護者アンケート結果

7月にご協力いただいた「学校評価アンケート」の結果も掲載します。

No	アンケートの内容	肯定	否定
1	お子さんは、楽しく学校へ行っている。	92	8
2	お子さんは、家庭学習を、ほぼ毎日している。	81	19
3	お子さんは、よく読書をしている。	32	68
4	お子さんは、友だちと仲よくできている。	93	7
5	お子さんは、学級等で、思ったことが言えると感じている。	74	26
6	お子さんは、自分から進んであいさつをしている。	77	23
7	お子さんは、児童会等のきまりや約束を守っている。	95	5
8	学校は人との出会いを大切に学習や体験学習を行っている。	92	8
9	教職員は、わかりやすい授業となるよう、努力・工夫している。	92	8
10	教職員は、漢字や計算などの基礎学力の定着に取り組んでいる。	95	5
11	教職員は、生命や人権を尊重する意識を育てようとしている。	92	8
12	教職員は、児童の間違った行動に対して、適切に指導している。	89	11
13	教職員は、お子さんのことを理解しようとしている。	92	8
14	教職員は、お子さんのことで、気軽に相談に乗ってくれる。	92	8
15	教職員は、家庭との連絡や相談などをよく行っている。	84	16
16	教職員は、お子さんの学級の様子をよく知らせている。	82	18
17	たよりやホームページなどにより、学校の様子がよく分かる。	88	12
18	学校は、保護者や学校運営協議会委員等の意見を取り入れて、学校改善に努めている。	88	12

家庭学習が少しずつ習慣づいてきたようです。スマート連絡帳等を利用して、明日の予定を各学年で配信しますので、ご確認いただき、子どもたちにお声かけしていただきますようお願いいたします。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。過去のアンケート結果と比較しながら、本校児童の経年変化を見ていく貴重な資料として活用させていただいています。取組を強化していかなければならない点もいくつか見受けられましたので、本校教職員一同で課題を共有し、地道に取組を進めていきたいと考えています。中でも大切にしていきたいと考えていることは、子どもたちが自らやってみたいと思えるような「楽しさ」が根底にある取組の推進です。「楽しさ」が、次のステップへ挑む原動力になると考えています。子どもたちが、自らやってみたい、言ってみたいと思える事をたくさんつくっていきます。



## 保護者の声より

- 様々な学校活動について、先生、保護者双方の負担軽減など、より良い方法を考えてくださっていることがよくわかります。それによってできた時間や心の余裕を子どもの育ちのために使っていただきたいと思います。
- ホームページは学校の様子がわかりやすくてとても見やすいです。
- 先生オススメの本を置いてくださったおかげで、読む本の幅が広がった気がします。ありがとうございます。

## ブレイクタイム

先日、ある方から嬉しいお話を聞かせていただきました。商業施設の駐車場で横断歩道を渡ろうとしていた本校児童が、とまってくれた車の運転手さんに、ペコリとお辞儀をして渡っていたというお話でした。その様子を見ていた、後ろを歩く幼い弟さんも真似をしてペコリと…。普段から「とまってくれてありがとう」運動を行っていますが、夏休みの場面でも、こういう姿が見られたと聞いて、ほっこりした気持ちになりました。